

施策 03

新たな活力となる産業の創出と雇用の促進

主管課 ▶ 都市建設部 プロジェクト推進課

目指す姿

様々な企業の立地や起業者の増加により、雇用が充実した賑わいや活気のあるまちを目指します。

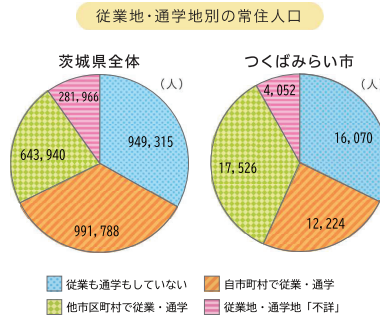
目標指標

No	指標名	現状値 (2021)	目標値 (2027)
1	立地企業数(福岡工業団地第2期地区、スマートインターチェンジ周辺地区、歴史公園周辺地区)	0社	8社
2	事業所数(製造業)	138社	146社
3	企業立地促進優遇制度の対象となった企業に勤める市内在住の新規雇用者数(非正規雇用含む) ※総合戦略と同様、2020年からの累計	105人	400人
4	創業セミナーの参加者数(年)	6人	10人

現状と課題

全国的には、第3次産業への就業者数が総就業者数の6割以上を占める中、本市には、工業・商業の事業所数が少なく、第3次産業に従事する市民の多くが市外で就労しています。こうした状況への対策として、本市では、都心から40km圏に位置するという地理的優位性や常磐自動車道谷和原インターチェンジやつくばエクスプレスといった交通利便性を生かした積極的な企業誘致活動を行っており、物流倉庫や工場など、多様な業種の企業が徐々に増加しています。今後も、スマートインターチェンジ*周辺や新たな工業団地の開発などを推進し、更なる地域経済の活性化、雇用創出・確保を図ることが求められています。

一方で、全国的に企業と求職者のミスマッチなどが課題となっています。企業などと連携して、労働力の確保や雇用機会の創出を進めるとともに、市の未来を担う若者や働く意欲のある方の就業をサポートするなど、誰もが働きやすい職場環境の実現に向けた取組が求められます。



出典：令和2年度国勢調査

キーワード

企業・商業施設誘致 スマートインターチェンジ* 工業団地 地元雇用促進
産業活性化 創業支援



関連計画 ▶ 茨城県南部地域基本計画 創業支援等事業計画

取組方針

企業誘致の促進

福岡工業団地第2期地区、スマートインターチェンジ*周辺地区、歴史公園周辺地区を中心に、それぞれの特性に応じた企業誘致を推進し、雇用の促進やまちの活性化につなげていきます。

商業施設の誘致

スマートインターチェンジ*の開通と合わせて周辺地域への商業施設誘致を積極的に推進し、商業を含む新たな複合産業拠点を形成することによって、県内上位の水準を目標に商業施設の充実を図ります。

創業者などへの支援の推進

創業・起業を希望している方を対象に、関係団体と連携し創業支援を実施します。また、店舗を構えない形など、新しい形での小規模事業の創業の支援を行います。

就労機会の拡大と雇用の安定

ハローワークや関係機関との連携による就職情報の提供などを通じて、地元雇用の確保に努めます。また、労働者が安全に安心して働けるよう関係機関と連携のもと、労働環境向上に関する啓発に努めます。



創業セミナー

わたしたち市民にできること

- 市内企業への就業を検討します。
- 地域でまちの産業の活性化について考えます。
- 創業支援の相談窓口を利用します。
- 家庭内で子どもと仕事について話をします。

